

関西医療学園校友会 会報

Kansai Vocational College of Medicine Alumni Association
Kansai University of Health Sciences

35

2022 April
令和4年4月1日発行

かんゆう

K A N Y U U



CONTENTS

| ごあいさつ

関西医療学園 理事長 武田 大輔 P.1

| 実績報告・事業報告・事業計画 P.2

| 部会報告

関西医療学園校友会 P.4

専門学校 東洋医療部会 P.6

専門学校 柔整部会 P.5

専門学校 理学療法部会 P.10

大学 鍼灸部会 P.12

大学 理学療法部会 P.14

大学 ヘルスプロモーション部会 P.16

大学 看護部会 P.17

大学 臨床検査部会 P.18

| KANYUU NEWS P.19

| 新校 友の声 P.21

| 訃報 P.24

| 編集後記 P.26



ごあいさつ

関西医療学園
理事長
武田大輔

ここ約2年の間、新型コロナウイルス対策のため、校友の皆様と直にお会いする機会をほとんど持っておりませんが、この様な中でも校友の皆様には、工夫を頂き活動を行って頂いておりますこと、また学園を応援頂いておりますこと誠にありがたく感謝申し上げます。学園の方は、当初はウイルスの様相が分からずに座学はもとより、実技・実習もできない状況でしたが、現在は、学園実施の職域接種も終えリモート対応も含めて工夫をしながら、また感染の増減の状況を観ながら質を落とさないように努め授業を進めております。とはいえ、完全に今まで通りとはいかない部分もありますが、なんとか卒業し、資格を取るところまで学校運営ができておりますことは、医療人を目指す学生の皆さんによる理解と協力によるところが大きく大変ありがたく感じております。

さて、大学において特筆すべきことは令和2年度のはり師きゅう師国家試験において大学（短大も含む）の学科設置以来初の合格率100%を達成しました。臨床検査学科では細胞検査士養成課程設置を令和元年に設置しましたが、2年の課程を終えた学生が今回初の細胞検査士試験で、難関であるにも関わらず全員合格を果たしました。作業療法学科は、今年で完成年度を迎え令和4年3月には初の卒業生を生み出すこととなります。鍼灸師、柔道整復師、理学療法士、看護師、保健師・助産師、臨床検査技師に加え本学にとっては新たな資格者である作業療法士がこれから卒業生として社会で活躍してもらえることに大きな期待感をもっております。作業療法士は、就職倍率60倍を超える将来有望な領域ですが、資格の認知度からか、学生募集が難しい状況です。卒業生の皆様のご子やお知り合いの中で目指す方がおられましたら是非ご紹介下さいます様よろしく申し上げます。

専門学校では、令和4年4月より歯科衛生士を養成する課程である歯科衛生学科が校舎を新

築しスタートいたします。理学療法学科の設置以来29年ぶりの新学科・新校舎です。鍼灸あま指の学科と柔道整復学科については、夜間部の課程を廃止し、令和4年4月からは、柔道整復師の学科については朝からスタートし、鍼灸あま指師の学科については昼スタートの学科で再編をいたしました。専門学校の募集は厳しい状況ですが、まだまだこれから良き医療人・医療技術者を輩出できる様に教育内容の充実を図ってまいります、志望者がおられましたら是非ともお薦め頂けます様よろしく申し上げます。学校の方はコロナに翻弄された2年間でしたが、早く何らかの形で収束を迎えられ、皆様と一緒に活動のレベルを上げられる日が待ち遠しいです。

校友会は、令和4年から、今までの校友会は専門学校の校友会として継続し、新たに大学の校友会を発足し進められると聴いております。大学も短大の頃からすると30年以上、平成15年に大学になってからは20年となる年です。人でいえば成人を迎える年です。今まで大学も含めての校友会と一緒に育てて頂いた専門学校の支えから少し自立して新たに大学校友会をスタートするには調度いい節目の年かと思われまます。それぞれ分かれて活動はするかと思ひますが、同じ法人設置の学校の元にご活動を頂いている校友会ですので、時には一緒に活動されることもあるかと思ひます。我々学園も、今までの校友会からの様々な支えや協力への感謝を忘れずに、新たな校友会の今まで以上の発展を願っております。そして校歌に「あらしや雨がたけるともゆるがぬ礎石をふみしめて」とあります様に、コロナ禍ではありますが、校友の皆様には益々栄えて頂き、学校にも活気を与えて頂けましたら、「栄えある関西医療学園」を継続させていけると感じます。新たな校友会におきましても今まで以上のお付き合いを頂けますことを切にお願いしご挨拶とさせていただきます。

2020(令和2年)年度 実績報告

I. 事業活動増減の部

(単位：円)

収入の部		金額	備考
■ 会費収入		0	
■ その他の収入		7,050,257	
収入の部合計 (①)		7,050,257	損害返還金、雑収入、受取利息

支出の部		金額	備考
人件費	人件費	1,940,700	
部会分担金	部会分担金	64,430	兵庫県支部 (費用弁償)
学術費	学術費	100,000	大学理学学術費用
事業費	総会 お祝い	522,447	総会案内印刷、発送代
	税理士	2,632,780	卒業ホルダーが 2,358,950 円 月 28300 円
	弁護士	343,200	回収金、日当
	交通費	226,600	
	新年会	281,000	
	迎随	0	
	かんゆう	10,000	
	同窓会助成金	2,132,988	理学学生支援金
	慶弔費	22,000	
	HP	0	
	役員報酬	394,900	
	コピー機リース	0	
手数料	344,736	手数料、修正済	
備品・消耗品	75,460	エアコン購入・雨漏り修理 363,000 円	
通信費 (NTT、郵送)	571,813		
会議費	418,507	代議員会会場代 (荊田記念)	
20,400			
支出の部合計 (②)		10,101,961	

差引利益 (①-②)		-3,051,704	
------------	--	------------	--

II. 財産増減の部

差引利益 (①-②)		-3,051,704	
財産期首預金残高		33,236,542	
純資産増減額		2,752,064	分配金の返金分
財産期末預金残高		32,936,902	

関西医療学園校友会 2020(令和2年度)事業報告

自 2020(令和2)年4月1日
至 2021(令和3)年3月31日

2020(令和2)年

- 4月4日 令和2年度関西医療大学入学宣誓式
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 4月6日 関西医療大学校友会鍼灸部会・看護部会・作業療法部会において校友会説明会開催
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 4月7日 関西医療大学校友会理学療法部会・ヘルスプロモーション部会・臨床検査部会において校友会説明会開催
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 4月8日 関西医療大学校友会東洋医療部会において校友会説明会開催
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 4月8日 関西医療学園専門学校校友会柔整部会・理学療法部会において校友会説明会開催
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 4月11日 第64回関西医療学園専門学校入学式
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため会長欠席
- 4月4日～4月18日 第1回理事会(チャット会議)
- 4月16日 第1回総務委員会(ZOOM会議)
- 5月16日 令和元年度定例代議員会
於：関西医療学園専門学校5階大ホール
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため延期
- 5月30日 令和2年度校友会総会
於：関西医療学園専門学校5階大ホール
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため延期
- 5・6月末 かんゆう第34号7812通発送
- 6月20日 令和2年度新校友歓迎交流会
於：スイスホテル南海大阪
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 6月26日 第2回総務委員会 於：校友会室
- 6月29日 第1回五役委員長会議(ZOOM会議)
- 7月14日 財務委員会 於：一谷事務所
- 7月17日 第2回理事会(ZOOM会議)
- 7月29日 財務委員会(ZOOM会議)
- 8月5日 第3回総務委員会(ZOOM会議)
- 9月13日 米寿会員9名にお祝い品贈呈
- 9月28日 財務委員会(ZOOM会議)
- 10月2日 第3回理事会(ZOOM会議)
- 10月24・25日 関西医療大学関医祭への援助
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 12月1日 学友会「迎随」広告に協賛
- 12月9日 第4回総務委員会(ZOOM会議)
- 12月18日 第4回理事会 於：校友会室(ZOOMでも開催)

2021(令和3)年

- 1月14日 財務委員会(ZOOM会議)
- 1月15日 第5回理事会(ZOOM会議)
- 1月23日 2019(令和元)年度定例代議員会
於：荊田土地改良記念会館
- 1月30日 校友会新年会
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止
- 2月12日 第6回理事会(ZOOM会議)
- 3月6日 2020(令和2)年度校友会総会【ZOOMによるオンライン開催】
- 3月2日 関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会において校友会説明会開催
- 3月8日 関西医療学園専門学校校友会理学療法部会において校友会説明会開催
- 3月11日 令和2年度関西医療大学卒業式「表彰盾授与(272名)卒業記念品贈呈」
- 3月13日 関西医療学園専門学校第63回卒業式・謝恩会「表彰盾授与(124名)卒業記念品贈呈」
- 3月18日 関西医療学園専門学校校友会柔整部会において校友会説明会開催

関西医療学園校友会 2021(令和3年度)事業計画

自 2021(令和3)年4月1日
至 2022(令和4)年3月31日

2021(令和3)年

- 4月1日 関西医療大学校友会(鍼灸部会、看護部会、作業療法部会)において校友会説明会開催
(新2年生ガイダンス出席)
- 4月2日 関西医療大学校友会(理学療法部会、ヘルスプロモーション部会、臨床検査部会)において校友会説明会開催
(新2年生ガイダンス出席)
- 4月5日 令和3年度関西医療大学入学式に会長出席
- 4月6日 関西医療大学校友会(鍼灸部会、看護部会、作業療法部会)、関西医療学園専門学校校友会(柔整部会)において校友会説明会開催(新入生オリエンテーション出席)
- 4月7日 関西医療大学校友会(理学療法部会、ヘルスプロモーション部会、臨床検査部会)
関西医療学園専門学校(東洋医療部会、理学療法部会)において校友会説明会開催(新入生オリエンテーション出席)
- 4月9日 第1回理事会(ZOOM会議)
- 4月10日 関西医療学園専門学校 第65回入学式に会長出席
- 4月16日 第1回常務理事会(ZOOM会議)
- 5月10日 第1回財務委員会(ZOOM会議)
- 5月14日 第2回理事会(ZOOM会議)
- 5月24日 2020年度会計監査(校友会室)
- 6月 常務理事会(ZOOM会議)
- 6月 (理事会)(ZOOM会議)
- 6月19日 令和3年度新校友歓迎交流会
於：スイスホテル南海大阪(中止)
- 6月19日 第1回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 6月26日 2021(令和3)年度定例代議員会
於：荊田土地改良記念会館
- 7月 第2回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 7月 常務理事会(ZOOM会議)
- 7月 (理事会)(ZOOM会議)
- 7月 2021(令和3)年度校友会総会(ZOOM)
- 7月 第2回財務委員会(ZOOM会議)
- 8月 第3回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 9月 米寿会員へのお祝い品贈呈
- 9月 第4回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 9月 常務理事会(ZOOM会議)
- 9月 (理事会)(ZOOM会議)
- 10月 第3回財務委員会(ZOOM会議)
- 10月 2021(令和3)年度定例代議員会
於：荊田土地改良記念会館
- 10月 第5回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 10月中旬 会報「かんゆう」第35号発行
- 10月23・24日 関西医療大学関医祭への援助
- 11月 第6回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 11月 常務理事会(ZOOM会議)
- 11月 (理事会)(ZOOM会議)
- 11月 学術研修会(本部主催)
- 2022(令和4)年
- 1月 第4回財務委員会(ZOOM会議)
- 1月 常務理事会(ZOOM会議)
- 1月 第7回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 1月 (理事会)(ZOOM会議)
- 1月22日 校友会新年会(中止)
- 2月 第8回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 3月11日 関西医療大学卒業式に表彰：卒業記念品贈呈
- 3月12日 関西医療学園専門学校卒業式に表彰：卒業記念品贈呈
- 3月 第9回校友会・学園検討会議(ZOOM会議)
- 3月 常務理事会(ZOOM会議)
- 3月 (理事会)(ZOOM会議)

関西医療学園校友会

会長挨拶



関西医療学園校友会

明比 大

(鍼灸短大5期生
専門学校理学療法学科2期生)

これからの校友会につなぐ

関西医療学園校友会会員のみなさま、平素、校友会活動にご理解とご協力賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス発症から2年が経過し、世の中の生活様式や臨床の現場が大きく変化しましたが、新しい生活には慣れましたでしょうか？

さて、関西医療学園校友会は、大きく変わります。

其の一 校友会の分離

本年4月1日から関西医療学園校友会は、関西医療学園専門学校校友会と関西医療大学校友会に分離して事業と財務管理を行うこととなります。現在、校友会の組織は、各学部学科からなる9部会で構成され、専門学校と大学の卒業生、在校生が会員として属しています。会員数は、専門学校を卒業された会員が約6,000名、大学を卒業された会員が約4,000名、合計10,000名を超え、医療、介護、福祉の分野において国

内外で活躍をされています。

60年を超える校友会の歴史とともに、部会や会員数が増えて組織が大きく発展し、会員の要望に対応するために必要な、きめ細やかな活動が実施できなくなってきたこと、また、各部会は医療関連職種で、活動範囲がそれぞれ共通するところもありますが、より専門性、個別性を探求する活動が増えてきたことなどから、分離して、それぞれの学校の校友会として独り立ちをすることになりました。

其の二 業務改善

1つ目の改善は、校友会費の管理です。以前は複数の通帳で個人が管理していましたが、インターネットバンキングを用いて、出入金、残高照会がいつでも確認できるようにしました。校友会の通帳や銀行印などは、銀行の貸金庫に保管してあり、誰もがすぐに使用できる環境ではありません。また、各部会に分配されていた会費を本会で一元管理しています。会計監査は、3か月に1回、税理士事務所に依頼し、第三者の評価を行い、健全な財務管理を行っています。

校友会分離後の財産分与は、会員数で分けることになり、それぞれの校友会で管理しますが、今まで通り税理士事務所に依頼し、定期的に第三者の監査をおこないます。

2つ目の改善は、活動経費の見直しです。それぞれの部会で学術研修会を開催していますが、講師料などに大きな差が生じておりましたので、ある程度の基準を設けました。コロナ禍で

オンライン会議が増えたこともありますが、会議費や交通費の見直し、広報誌の「かんゆう」を作成するにあたり、複数の業者から相見積もりを取り印刷業者を決定したことや、今回からホームページに掲載することにより、印刷費の削減を図りました。会員への郵便物の郵送費も、相見積もりを行い、価格の安い業者に依頼。広告を入れるなどして、少しでも郵送費を削減する工夫をしてまいりました。

この3年間で、財務管理と活動費を見直しができることから、校友会が分離しても健全な校友会の運営ができると信じています。60年の伝統を継承しながら、専門学校校友会と大学校友会、学園の3者がお互いに協力し、校友会と学園が車の両輪となって新しい時代に沿った活動が、末永く続くことを期待しております。

専門学校 東洋医療部会

部会長挨拶



東洋医療部会

永橋 正人

(東洋医療学科53期生)
(柔道整復学科50期生)

令和3年4月より、東洋医療部会会長を仰せつかりました永橋正人と申します。私より年上で経験豊富な先輩諸兄姉の先生方が沢山おられる中で、私のような若輩者に部会長を務まるのか悩みましたが、頼まれごとは試されごと、役

職がその人を成長させると言います。前任の宮井先生が10年間部会長を務められ、今の東洋医療部会の体勢が整い、学術研修会も盛大になり会員の皆様へのサービスも向上しました。その流れを引き継ぎ、東洋医療部会をより発展させるべく、部会長をお受けしました。コロナ禍の中、昨年は2年ぶりに学術研修会を開催致しました。今年度も感染状況を見ながらではありますが、開催できるように準備を進めてまいります。

最後になりましたが、今後も会員の皆様により良いサービスを提供出来るように役員一同邁進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

・ 学術記事

2021年11月14日(日) 関西医療学園専門学校大ホールにて関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会による第1回学術研修会が開催されました。

今回は、川崎針灸院 院長 川崎 勝巳先生をお招きして「開業鍼灸師のための痛みの鑑別と治療～頭痛から生理痛まで あらゆる痛みと戦う～」と題しましてご講演を賜りました。鍼灸の第一線でご活躍されている川崎先生のご講演とあって、多くの先生方が本研修会に参加されました。

臨床現場で最も遭遇することが多い「痛み」に対するアプローチを総論・各論に分け実にわかりやすく噛み砕いてご講演賜りました。

総論では、「痛みの定義」「痛みの分類と機序」「鎮痛の機序」「鍼灸の鎮痛機序」を最新の情報を交え川崎先生の研究から得た事柄や臨床で得た経験も含め、非常に濃い内容の講義でした。

後半の各論は、疾患別の診察・鑑別・治療法を実技を交えてご講義賜りました。

ご講演頂いた疾患(部位別)

1. 頭痛
2. 顔面痛
3. 頸部痛
4. 胸部痛
5. 背部痛
6. 腹部痛
7. 腰痛



臨床経験で必ず遭遇する「7大痛み」といっても過言ではない分野について川崎先生の豊富な経験から得た事象を惜しげもなくご教授頂きました。

川崎先生よりご教授頂いた内容を各々の先生が噛み砕き、そして自分なりに腑に落とし込み、臨床で実践し、自分流の施術法を完成しその後も進化させることが痛みで苦しんでおられる患者様を救うことができる唯一の方法であると考えます。



追記

今回の研修会は新型コロナ禍の中で行った部会初の「対面」式での開催でした。「やりすぎくらいがちょうど良い」を合言葉に万全の感染予防対策を講じて実施致しました。参加された先生方、本当にご協力ありがとうございました。2週間以上経過しましたが本研修会参加者の感染者は0名!運営としてホッとしております。また、お忙しい中、講師を引き受けて頂いた川崎先生・この状況下で会場を提供頂いた関西医療学園にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。



専門学校 柔整部会

部会長挨拶



柔整部会
一谷 勇一郎
(柔道整復学科44期生)

会報をお送りするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症はなかなか終息の兆しが見えて来ません。校友会会員の皆様や御家族の中にも実際に罹患された方もいらっしゃると思います。そういった皆様には心よ

りお見舞いを申し上げます。校友会活動も制限を余儀なくされ心が沈みました。しかし我々はこの様な事態だからこそ存在感を示しながら地域の方々を励まし健康予防、維持、ケア、リハビリを行なって行かなければならないのではないのでしょうか。

我々の社会的役割も変化して行きます、成功のゴールは何かも世代間で変化しています。それらを全て飲み込んで夢を語り合える校友会である事を目指して参りたいと思います。最後に「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」吉田松陰の言葉を添えてご挨拶とさせていただきます。

共にコロナに打ち勝ち夢を語り頑張って行きましょう。

・ 学術記事

関西医療学園専門学校 校友会 柔整部会 学術

今こそ、地域医療・介護事業・スポーツ分野で活躍できる知見を身につける！
柔道整復師に必要なプラスワンを各専門家から学ぶ学術学会にご参加ください

場所 オンライン (Youtube 配信)

人数 無制限 参加費 無料

こちらの QR コードから
Youtube が開きますので、
視聴可能です！



いつものまなびにプラスワン！今必要とされる知見を吸収しよう

事業所経営



運動力学



デザイン思考

これからのキャリア形成を考える



一度はプロゴルファーを目指すも断念
その後、経営者から政治家へと転身！

講師 一谷 勇一郎

整骨院・鍼灸院・訪問リハビリの運営、通所介護の運営などを行う株式会社ライフケア 代表取締役。介護事業所への ICT 導入コンサルなども精力的に行い、介護&看護 EXPO 大阪や第3回関西医療学園校友会（柔整部会）学術研修会などにて講演も行っている。令和3年10月の衆議院選挙にて日本維新の会から出馬し、初当選。国政から医療・介護業界にイノベーションを推し、持続可能な社会保障制度の確立を目指して日々活動中。

令和4年度も校友会柔整部会 学術はおもしろい！



臨床で使える運動力学

講師 金井 一暁

関西大学工学部、同大学院工学研究科修了。
関西医療学園専門学校 理学療法学科卒業（8期生）。
平成21年4月より関西医療学園専門学校 理学療法学科 専任教員（学生部長）。
理学療法士、3学会合同呼吸療法認定士、認知症ケア専門士
著書として「実践！理学療法評価学」医歯薬出版株式会社（共著）や
「実践！動作分析」医歯薬出版株式会社（共著）など多数。



デザイン思考をキャリアに活かす

講師 北村 竜也

医療機器デザインのプロデュースなどを行うメディカルデザインラボ株式会社 代表取締役。甲南大学理学部卒業後、Sierに就職、駐米・帰国しデザイン事務所を設立。これまで外食産業、食品メーカー、プロダクトメーカー等、幅広い業界にて、事業戦略・新商品開発などの経営課題をデザイン思考やUI/UXデザインを軸に解決した実績を誇る。「人に寄り添い、想いを聞き、新しいアイデアやイノベーションを通して、本質的な価値を生み出すこと」を信念に企業が本来持っている強みをヴィジュアル化するスタイルにて多くの企業を支援中。

関西医療学園専門学校

お問い合わせはこちらまで
関西医療学園校友会（4月より関西医療学園専門学校校友会となります）
TEL.06-6699-6030 平日：12:00-16:00（月・火・水・木）

専門学校 理学療法部会

部会長挨拶



理学療法部会

長谷川 治

(専門学校理学療法学科4期生)

平素は校友会活動にご理解をいただきましてありがとうございます。関西医療学園校友会専門学校理学療法部会会長の長谷川治(4期生)でございます。私、現会長職を拝命したのが2019年の春でした。この時に校友会では横領事件が発覚し、事件への対応に会議の多くの時

間を使って参りました。それも束の間で、新型コロナウイルスが世界を震撼させ始めたのがこの冬からでした。あれから2年が経過しましたが、いまだに収束の声が聞こえないままです。

この間の部会の活動といえど、オンラインでの勉強会をこの夏ようやく開催できた程度で、会員の皆様に直接お会いしてのご挨拶もままならない状況でした。これから専門学校校友会として新たな気持ちで再スタートをし、コロナの世界的な収束が訪れることを切に願いながら、皆様にお会いできる日を、そして日常の校友会活動で関西医療学園を支援できるように、これからも頑張りたいと思っています。理学療法部会の皆様、どうぞこれからもご協力をお願いいたします。

・ 学術記事

令和3年度専門学校理学療法部会学術研修会に参加して

今回の研修会に参加させて頂いた理由としては、私自身が急性期リハビリテーションを中心とした総合病院に勤めていることから、今回の題材である岡原聡先生の「運動に繋げる全身状態のリスクアセスメント」田中健一先生の「運動器疾患(スポーツ疾患)におけるクリニカルリーズニング」というテーマがとても興味深い内容であった為参加させて頂きました。

岡原先生の講義内容では、循環・呼吸・栄養について学生時代に学んだ解剖生理学をベースにとっても分かりやすく教えて頂きました。介入前から確認することができるポイントや、ICUなど常に状況を自分の目で判断しながら介入をする場面でも活用できる内容を多く教えて頂きました。また、私の勤め先がコロナ受け入れ病院である為、covid-19へのリハビリテーションの内容はとても興味深く参考になりました。

田中先生の講義内容では、「スポーツ疾患に対するリハビリ」という特性のあるものについて学びました。私は臨

床では決して多くはありませんがスポーツ疾患を対象とするリハビリを実施することがあります。スポーツ疾患に対しての情報収集のやり方は特に勉強になりました。また、逸脱動作だけでなく二次的な逸脱動作を見るという視点は他疾患にも生かせるものであると感じました。東京オリンピックでの貴重な内容もお聞きできとても楽しく学ばせて頂きました。

今回の研修会は理学療法士2年目の私でも非常に理解しやすい内容であり、すぐに臨床の場で実践できる知識を身に付けることができたと感じます。

今回の研修会で私自身が、見落としていた部分やしっかりと学び直す部分を再確認することが出来ました。

御講義頂きました先生方をはじめ、研修会開催に携わって頂いた諸先生方に感謝いたします。ありがとうございました。

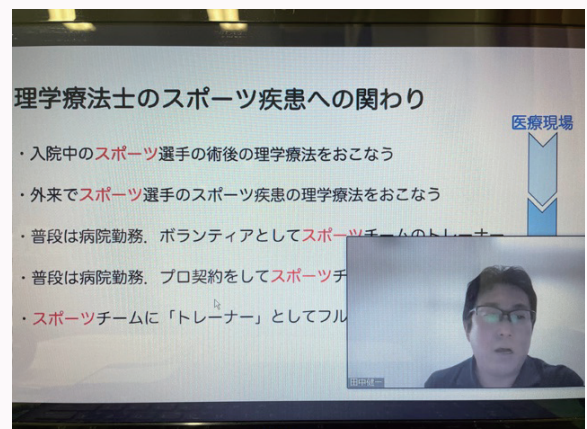
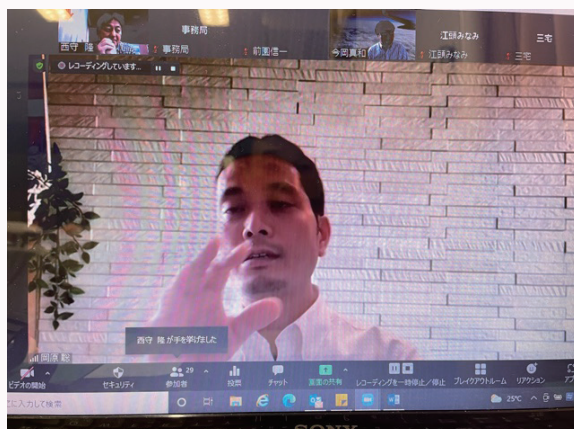
市立東大阪医療センター リハビリテーション技術科
関西医療学園専門学校 25期生 江頭 みなみ



岡原聡先生



田中健一先生



大学 鍼灸部会

部会長挨拶



鍼灸部会
宮入 眞一
(鍼灸短大12期生
柔道整復学科43期生)

校友会会員の先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また平素より校友会活動に格別なご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

ですが、未だ新型コロナウイルスの感染拡大が収束せず種々ご苦労されている校友の先生方も数多くいらっしゃるのではないかと思います。

また学生の方々は対面授業が限られたり、様々なイベントもできず満足いく学生生活が送れない状況が続いているのではないのでしょうか。

このような状況では孤立してしまったり、利己主義に走ってしまったりと言う事が多くなってしまいましたが、そんな時こそ人と人との繋がりが大切です。

私たちには校友会があります。校友が居ます。上下の繋がり、横の繋がり、また育ててくださった恩師との繋がりがあります。

まだまだこの先、感染状況がどうなるのか経験した事の無い事態が続きますが、校友を守る為にも努力してしっかり校友会活動をやって参りますので、会員の方々には引き続きご協力をよろしくお願い致します。

・ 学術記事

大学鍼灸部会主催学術研修会（2021年10月10日開催）の報告

大学鍼灸部会主催学術研修会「慢性／再発性非特異的腰痛のセルフマネジメント法」をリモートで開催！

2021年10月10日（日）9時30分～12時、リモートにて大学鍼灸部会主催学術研修会を開催しました。2020年はコロナ禍で校友会事業が軒並み中止、2021年もその余波を食い止められず、今年もダメかという思いが過りました。しかし、唯一のコロナの温床ともされるリモートを活用すれば、大学鍼灸部会の会員のみならず、他部会の会員の参加も臨めるものと期待し、テーマも鍼灸に特化せず、柔整、理学療法の会員にも共通のテーマを「慢性／再発性非特異的腰痛のセルフマネジメント法」としました。

第1講演では、「太極拳で健康づくり」と題して、本学1995年卒で現在、わたなべ鍼灸院院長、関西医療大学非常勤講師の渡邊俊哉先生、第2講演では、「プロとして知っておきたい腰痛マネジメント」と題して、東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座特任教授の松平浩先生にお願いをしました。司会は、大学鍼灸部会副会長で、本学1990年卒の坂口が務めさせていただきました。

第1講演は実践的な進行で、渡邊先生にならって坂口が

太極拳の基本の型をカメラ越しに行い、それに先生の指導が入るというものでした。姿勢一つとっても正直しんどかったのですが、丹田に力を意識し、イメージを膨らませて実践しているだけで体が熱くなりました。このようなかたちで繋がり、体験できることに喜びを感じました。

第2講座では、慢性／再発性非特異的腰痛のセルフマネジメント法の最先端をいく松平先生から最新のエビデンスの紹介はもちろん、実践例の映像を実際に紹介しながらどのようにセルフマネジメントを習得させていくのか、そのノウハウをご教示いただきました。渡邊先生の太極拳の身体の使い方にも非常に興味を持たれていました。

各講座後には参加者からの質問にも丁寧に回答いただきました。また、今回は大学理学療法部会の会員、本学理学療法学科教員の参加もあり、より専門的な意見交換もなされました。

ただ、残念だったのが、私達執行部の案内不足や事前登録方式に一部不備があり、19名の参加に留まったことです。執行部がしっかりと広告塔となって会員への周知を積極的に進めたいと思います。

2022年はまだ予測できませんが、リモートの継続、3年ぶりの大学講堂での対面講演なども模索していきたいと思っています。詳細は校友会HPでご確認下さい。

（文責 鍼灸短大3期生 坂口俊二）

大学 理学療法部会

部会長挨拶



大学理学療法部会

西村 健

(大学理学療法学科1期生)

校友会会員の皆様には益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より校友会活動に格別のご理解、ご協力、ご尽力を賜りまして心より感謝申し上げます。

大学理学療法部会では、卒業生や在校生の関係性を密にするため、学生に向けての相談会

や卒業生による学術研修会、外部講師を招いての学術研修会を積極的に実施しております。最近ではSNSを用いた広報やZOOMを使用したオンライン研修なども取り入れており、若い卒業生も積極的に校友会活動に取り組んでくれています。

校友会は様々な先生との交流を持てる場であり、新たな感性と出会える良い場であると思います。今後とも校友会の行事に在校生・卒業生共に、積極的に参加していただければ幸いです。

新型コロナウイルスに対する配慮が欠かせない日々が続いておりますが、校友会会員の皆様におかれましても健康な1年になりますようお祈り申し上げます。

・ 学術記事

2021年10月17日(日)に令和3年度の特別講演会を開催致しました。

今回、森ノ宮医療大学 理学療法学科 教授の工藤慎太郎先生を講師としてお招きし、「構造と機能から考える運動器理学療法」というテーマでご講演頂きました。

工藤先生は超音波画像診断装置(エコー)を用いた研究を数多く報告されている著名な先生であり、部会の垣根を越えて100名を超える校友会会員に参加頂き、大変盛況な会となりました。講演会は工藤先生の「理学療法に"感動"を届ける」という想いに溢れた近未来型運動療法、その中でもエコーを用いた評価と治療を深く掘り下げて頂

5/21(金)に「理学療法士のやりがいと金銭面、学校の勉強がどう役立つのか」をテーマとし、1~4年生を対象にZOOM研修会を開催しました。主に病院に勤務されている卒業生が、やりがいと金銭面、学校の勉強の3つのテーマに沿って、自身の体験や経験を元に講演いただきました。講師は、六地蔵総合病院の山田真希先生、永山病院の松本凱貴先生、伏見岡本病院の門田美咲先生です。

コロナ禍で実習に行きにくい状況ですが、実際の現場や理学療法士のやりがいを臨床に出ている先生方からお話を聞くことで、学生さんは理学療法士の仕事をより具体的にイメージできたのではないかと思います。また、金銭

9/11(土)に、4人の卒業生による卒業生向けのZOOM講演会「第1回 卒業生講演会」を開催しました。

今回の講演会の応募総数は105名と、過去最高人数での講演会開催となりました。

講演内容は、野口翔平先生(2期生)による筋力トレーニング、山本将揮先生(3期生)による疼痛の解釈、矢嶋優磨先生(2期生)による呼吸器への介入、福本悠樹先生(5期生)によるパーキンソン病の評価、それぞれ4つのテーマ対し

2021/11/27(土)に、玉井病院の反保 裕貴 先生(8期生)、葛城病院の堤 勇基 先生(10期生)の卒業生2名を講師、今年度より関西医療大学 理学療法学科 学科長へ就任された谷埜 予士次 教授を座長にお招きし、第2回卒業生講演会を開催致しました。

今回は、「膝関節機能評価について語る」をテーマに、初の試みとなるシンポジウム形式で行い、お二人の先生方には、膝関節の可動域において重要な役割のある、膝蓋下脂肪体と大腿骨前脂肪体に対し超音波画像診断装置(エコー)を用いた評価について事例も合わせてお話を頂きました。

きました。

臨床現場でのエコーの使用に興味を持っている医療従事者は多いと思いますが、どのように活用し、運用していくことができるか悩んでいた方も多かったのではないのでしょうか。

その中で、工藤先生の講演会は、誰しものが今後の臨床に取り入れてたい内容ばかりでした。

大学理学療法部会は、卒業生・学生の支援と繋がりを強めていけるよう引き続き尽力していきます。ご参加を頂きました校友会会員の皆様、有難うございました。

面などリアルなお話もあり、この研修会が将来の理学療法士としての働き方や生き方を考える一助になればと思います。

研修会を終えた学生さんからは、「自分のしたいことがその病院でできるかどうかを見極めて就活に挑めば良いということを知れて良かった」、「実際に働かないと分からないことを学生のうちに聞けて良かった」、「リアルなお金事情などを知れて良かった」など、沢山の感想を頂きました。

引き続き大学理学療法部会は、学術研修会などを通して学生・卒業生の支援が出来るように努めていきます!

て非常に深く掘り下げて頂き、明日からすぐ臨床に使える内容ばかりで、大変有意義な時間になったかと思います。

また、多くの学生にもご参加頂き、理学療法士としての未来がイメージしやすくなったのではないのでしょうか。

引き続き大学理学療法部会は学術研修会などを通して学生・卒業生の支援・つながりを強めていけるよう尽力していきます。

限られた大学の授業時間内では、語りきれない部分に視点をおいており、非常に有意義な会になったかと思います。また、総合討論会では活発な質疑応答が行われ、先生方の臨床への熱い想いが伝わってきました。

今回参加した学生には少しアドバンスな内容が多かったかも知れませんが、卒業後に活躍する先輩方の姿をみて、きっと「治せるセラピスト」を目指すモチベーションが一層高まったのではないのでしょうか。

引き続き大学理学療法部会は、卒業生そして学生の更なる活躍を支援できるよう尽力して参ります。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

大学 ヘルスプロモーション部会

部会長挨拶



ヘルスプロモーション部会

大里 祐嗣

(東洋医療鍼灸学科12期生)
(ヘルスプロモーション整備学科1期生)

平素は校友会活動に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナウイルスによるパンデミックで世界的に変な時代となっています。2020年頃よりコロナウイルスによる影響は大きく働き方にも大きな変

化がありました。あらゆる領域で従来であれば5年ほどかかるくらいのデジタルシフトがわずか数週間ほどで起こったと言われています。コロナ禍により消費者の求めるものも大きく変化がありコロナ禍以前の当たり前とコロナ後の当たり前は全く違ったものになることも考えられるため、我々医療、福祉等の現場は特に直接消費者と接することが多い職種なため柔軟な対応、経営が求められます。このように今までにない経験を業界が乗り切るためにも校友会を通じて会員様同士が情報共有できる場や役立つもの提供できるようにこれからも精進してまいります。最後になりましたが、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げご挨拶と致します。

大学 看護部会

部会長挨拶



看護部会

清水 和也

(大学看護学科1期生)

校友会の皆様には益々のご清栄の事と、お喜び申し上げます。平素より校友会活動に格別のご協力、ご理解、ご尽力を頂き、心より感謝申し上げます。校友会の皆様、体調はいかがでしょう？2019年12月から新型コロナウイルスが流行り始め、現在において形を変えながら感染は続

いています。蔓延防止措置により、飲食店は21時に閉店し、外出時にはマスクの着用など慣れてはきている様に思う反面、気軽に仲間と会ったり、食事をしたり、お酒を嗜むなどが思うようにできない事は寂しいと、ふと思うことがあります。校友会活動においても、総会など直接校友会の皆様と食事をしながら、楽しい時間を過ごしたり、久々に合う仲間と談笑したりしていたのが懐かしく感じます。今年こそは、新型コロナウイルスの治療が進み、以前のように人々が集まり、交流できる世の中が戻ってきますよう祈っている次第です。最後になりましたが皆様のご健勝と、ご多幸をお祈りするとともに、これからも校友会活動にご理解ご協力の程お願いいたしまして挨拶とさせていただきます。

大学 臨床検査部会

部会長挨拶

臨床検査部会

田外 大輝

(大学臨床検査学科2期生)

校友会会員の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は校友会に対しまして格別のご理解とご協力を賜りまして、心から感謝と御礼を申し上げます。

今年度より臨床検査部会長の役を臨床検査学科1期生の原田前部会長より臨床検査学科2期生の田外大輝が引き継がせていただき、その他の役についても2期生の卒業生が中心となった新体制で始めさせていただくこととなりました。まだまだ未熟ではありますが、1期生の方々が発足させ、築き上げてきてくださったこの臨床検査部会を今後、維持し、さらに発展させていけるよう、尽力していきたく思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルスによって、私達、臨床検査技師もPCR検査を中心に診療に大きく貢献した1年でありました。かつての同級生や先輩達とも連絡上で情報交換を行ったりしてしまし

たが、どの施設においても新型コロナウイルスを中心とした業務に工面されています。皆様にご置かれましては、感染対策の徹底のほどを今一度お願い致します。私自身も1日でも早い終息を願いつつ、臨床検査技師として、医療に貢献できるよう今後も尽力していきたい所存であります。

臨床検査部会は1年に一度だけ学術研修会を開催しており、様々な方々よりご好評を頂いております。しかし、昨年度は新型コロナウイルスによって、開催を見送ることとなりました。しかし、現在はオンラインによる学術集会や勉強会なども広く頻繁に開催されるようになり、だいぶと私達にも身近な学習手段となってきていると思われまます。新型コロナウイルスのこの先の状況は予想できませんが、今後はオンラインによる学術研修会等も検討していきたいと考えております。その際は皆様のご参加を奮ってお待ちしております。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げて挨拶とさせていただきます。

関西医療学園校友会は分離して活動することになりました(ご報告)

関西医療学園校友会
会長 明比 大

2021(令和3)年11月28日の臨時代議員会におきまして、2022(令和4)年4月から関西医療学園校友会は、関西医療学園専門学校校友会(以下、専門学校校友会)と関西医療大学校友会(以下、大学校友会)に校友会組織を分離して、それぞれの学校の校友会として、事業活動と財務管理を行うことが決定しましたので、ご報告させていただきます。

1. はじめに

関西医療学園校友会は1961(昭和36)年に関西鍼灸柔整専門学校の卒業生で設立された卒業生、在校生で構成された会です。1985年に関西鍼灸短期大学が設立されましたが、当時は鍼灸学科のみであり、卒業生も少人数であったことなどから、単独で校友会組織を設立するのではなく、鍼灸部会として関西医療学園校友会の組織として活動することとなりました。その後、大学が設立され学部や学科が増設されましたが、鍼灸部会と同様に各部会を設立し、関西医療学園校友会の組織として活動してまいりました。

現在、関西鍼灸短期大学が開学されて37年(2002年関西鍼灸大学への改組により廃止)、関西鍼灸大学(現在の関西医療大学)設立から20年が経過し、大学校友会の部会は、大学鍼灸部会・大学理学療法部会・大学ヘルスプロモーション部会・大学臨床検査部会・大学看護部会と、本年4月設立の大学作業療法部会の6部会となりました。また、専門学校校友会は、専門学校東洋医療部会・専門学校柔整部会・専門学校理学療法部会と現在は3部会ですが、4月に歯科衛生学科が設立され、将来的には専門学校歯科衛生部会を合わせた4部会となり、合計10部会の大きな組織となります。会員数は専門学校を卒業した校友会員が約6,000人、大学を卒業した校友会員が約4,000人と10,000人を超え、日本全国をはじめ世界中で活躍する会員が在籍し、年々、校友会活動も盛大かつ活発に行われるようになりました。

校友会が10部会と大きくなり、会員数が増えたことにより、問題も発生してきました。部会すべてが医療関連職種であり、活動範囲に共通する部分もありますが、それぞれに異なることも多く、より専門性、個別性を探求することから、校友会に求めるニーズが多様化してきており、部会ごと

に、迅速かつ専門性を発揮することができにくい環境となってきました。

そこで多様化したニーズに対して、各部会が迅速かつ専門性をもって対応するため、2022(令和4)年4月1日から、関西医療学園校友会は、実務的視点を重視した専門学校校の特徴を生かした関西医療学園専門学校校友会と、研究知見に基づいた大学の特徴を生かした関西医療大学大学校友会に分離して、それぞれの学校の校友会として事業と財務管理を行い、独り立ちすることになりました。分離したのちも、専門学校校友会と大学校友会、学園ともに連携をとりながら、広報誌「かんゆう」の発刊や総会、親睦会の開催など、今までのように共通で開催できる事業は合同開催しながらも、それぞれの校友会、部会で専門性をもった事業を行い、お互いが切磋琢磨しながら活動を継続し、会員の皆さんとともに歩むこととなります。

2. なぜ校友会を分けるのか

関西医療学園校友会を、専門学校校友会と大学校友会に分かれて活動する主な理由は、以下の4つです。

① 部会と会員の増加

校友会の部会は、専門学校東洋医療部会、専門学校柔整部会、専門学校理学療法部会、大学鍼灸部会、大学理学療法部会、大学ヘルスプロモーション部会、大学看護部会、大学臨床検査部会、大学作業療法部会あり、専門学校3部会、大学6部会の合計9部会となりました。また、4月には専門学校に歯科衛生学科が開設されることから、将来的には1部会増えて10部会となる予定です。

会員は専門学校を卒業した校友会員が約6,000人、大学を卒業した校友会員が約4,000人と10,000人を超える会員が世界中で活躍をされており、今後も増え続けていくことが予想されること。

② 校友会に求めるニーズの多様化

校友会の各部会は、同じ医療専門職であり、活動範囲が共通した部分もありますが、それぞれ異なる部分も多く、会員や学園から校友会に求めるニーズが多様化してきたこと。

③ それぞれの特徴を生かした活動

専門学校校友会は実務的視点を重視した活動、

大学校友会は研究知見に基づいた活動と、それぞれの特徴を生かした活動を行えること。

④ 会費の徴収方法が異なるため

専門学校校友会と大学校友会で、校友会費の徴収方法や時期が異なり、それぞれに対応ができるようにするため。

3. 名称と会員の構成について

1) 名称

名称は、関西医療学園校友会から、関西医療学園専門学校校友会と関西医療大学校友会に変更します。

2) 会員

会員は以下の通りです。

① 関西医療学園専門学校校友会

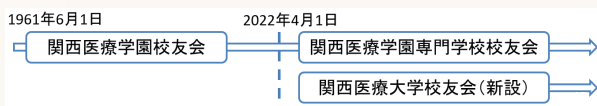
関西医療学園専門学校（関西鍼灸柔整専門学校を含む）に入学し会費を納入したもの。

② 関西医療大学校友会

関西医療大学（関西鍼灸短期大学・関西鍼灸大学を含む）、関西医療大学大学院に入学し会費を納めたもの。

4. 分離の流れについて

関西医療学園校友会の分離については、関西医療学園校友会の歴史と伝統を継承するために、まず、大学校友会に属させたい会員を脱退し、同時に脱退した大学校友会の会員で関西医療大学校友会を設立します。その後、関西医療学園校友会の名称を関西医療学園専門学校校友会と名称変更し、必要な財産や名義等は、専門学校校友会から新設の大学校友会に転移します。



5. 財産の分与について

関西医療学園校友会の2021（令和3）年度末決算が終了後、残った資産を、それぞれの校友会の会員数で分配します。

おおよそ専門学校校友会6、大学校友会4の配分になります。

6. 新しい組織について

関西医療学園校友会の会長、副会長、常務理事、理事、監事、代議員は、3月31日をもって解任します。ただし、5月に開催予定の代議員会で、2021（令和3）年度の事業報告、会計報告、会計監査報告を行いますので、5月の代議員会終了までは役員業務を行います。

4月以降の専門学校校友会、大学校友会の役員

について、専門学校校友会は、会長、副会長、常務理事、理事、代議員、幹事で構成されます。代議員会が今まで通り最高決議決定機関となり、会を運営してまいります。

大学校友会は、会長、副会長、理事、幹事で構成されます。大学校友会は、今年立ち上げの年になりますので、小回りの利く組織として、当面、代議員は置かず理事会が最高決議決定機関となり、大学校友会の基礎を構築します。

関西医療学園校友会の役員が、専門学校校友会や大学校友会の役員を再任することに問題はありませ

7. 会則について

関西医療学園専門学校校友会会則と関西医療大学校友会会則を作成しました。それぞれの会則は、関西医療学園校友会のホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

8. 会計について

専門学校校友会、大学校友会それぞれ別々に財務委員を置き、会計報告を行います。

会計監査は、今まで通り税理士事務所に依頼し、第三者の評価を定期的に行っていきます。また、会計監査報告は今までと同様に、代議員会、総会と学園に報告します。

9. 校友会の活動内容について

専門学校校友会、大学校友会の活動内容は、特に変わりありません。

お互いの校友会が協力して実施する事業として、合同で開催する学術研修会、広報誌「かんゆう」の発行、親睦会、総会などがあり、それぞれの校友会で行っていく事業として、各部会の特徴を生かした学術研修会、親睦会、学生支援活動などがあげられます。

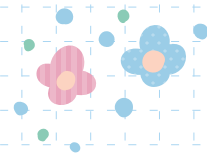
時代や業界の風潮に合わせて、活動費内でニーズに合った内容の活動の質を落とさずに工夫して対応していきます。また、今までにない新しい事業を開催していきます。

10. おわりに

60年を超える歴史のある関西医療学園校友会は、2022年4月から、関西医療学園専門学校校友会として伝統を継承して活動してまいります。新しく設立された関西医療大学校友会は、新しい歴史を築く、はじめの一步を踏み出します。お互いの校友会と学園が協力し、切磋琢磨し、良き伝統は残しながら、改善すべきところは改善、変化して、新しい時代にふさわしい挑戦する校友会に発展することを期待します。

新校 友の声

新校友の声を
お届けします



学生生活の感想・思い出

ヘルスプロモーション整備学科10期生 重松 直登



①学生生活の感想・思い出

私は、4年間の学生生活でとても多くのことを学びました。初めての専門的な授業に戸惑いと不安を感じながら、その中で予習、復習といった自己学習の大切さや基礎知識の重要性を強く感じました。4年間で自分に合った勉強方法と勉強量を確立できたことは大きな財産になったと思います。

キャンパスライフでは良い友人ができ、球技大会や関医祭などの学校行事を楽しむことができました。友人とは学校行事だけでなく、勉強面でもお互いに切磋琢磨しながら高めあうことができ、今でも大切な仲間であり良きライバルとなっています。

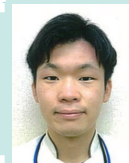
②卒業後の抱負

私は卒業後、関西医療大学の大学院に進学しました。大学院でより高度で専門的な知識を学び、保健医療分野における専門領域の第一線で活躍する教育者を目指しています。

そして、社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神を持つ医療従事者になれるように、これからも努力していきたいです。

学生生活の感想・思い出

大心理学療法学科11期生 前田 翔梧



①学生生活の感想・思い出

学生時代で印象に残っていることとしては、日々の友人との生活です。講義後に構内に残り、試験勉強や実技練習などを友人たちと話し合いながら行っていました。終バスで帰ることも日常茶飯事でしたが、そういった友人と共に学びを深めていく毎日が楽しく印象に残っています。そんな友人たちとの繋がりをこれからも持ち続けていきたいと考えています。

②卒業後の抱負

関西医療大学を卒業し、一理学療法士として働き出しました。日々の治療の中では疑問が浮かび自身の知識量・技術不足に不安になる毎日です。しかし、学生時代からの目標として持っていた“治せるセラピスト”として患者様のために働くためにこれからも日々自己研鑽を積んでいきます。



学生生活の感想・思い出・卒業後の抱負

東洋医療鍼灸学科18期生 位上 浩司



三十代で介護の仕事を辞め、鍼灸師を目指していた私にとっては希望よりプレッシャーを感じる人が多い学生生活でした。

十年ぶりの学生生活では、一つのことをなかなか一回では覚えられず、また初めて目にするような内容が多く、理解することや覚えるのに苦労しました。しかし、そんなときは先生方が丁寧にわかるように教えてくださり、大変助けていただきました。実技でも同様に授業以外でも教えていただいたり、常に気にかけていただきました。

卒業し、免許を取った今、技術や知識を深める努力を継続し、自分の手の届くところにいる痛みに悩まされている人を一人でも多く救えるように勉めたいと思います。そしていずれは独立、開業し、学校や鍼灸の世界に貢献できるように頑張りたいと思います。

学生生活の思い出・今後の抱負

専門学校理学療法学科26期生 野嶋 智裕



私は、ほとんどの学生が高校からの現役生だと事前に聞いていたので、学校生活を楽しめると思っていませんでした。

しかし、入学すると年上の方や歳の近いクラスメイトが多く、安心した覚えがあります。現役生とも仲良くなり、休日にバレーボールやフットサルをして、楽しむことができました。

勉強は、授業が面白かったので苦にはなりませんでしたが、新型コロナウイルスの流行で、学外での実習が無くなってしまいました。リモートで授業をして頂けて先生方には感謝しています。

ウイルスの流行が治まらない中、不安無く国家試験を乗り越えられたのはクラスメイトと先生方のお陰だと思いません。私は26期生としてこの学校に入学できて良かったです。卒業後は、貪欲に学び成長していける理学療法士になりたいと思います。

学生生活の感想、思い出

臨床検査学科5期生 向井 照馬



①学生生活の感想、思い出

大学生生活でたくさんの思い出ができました。その中でも特に印象的なのはやはり国家試験です。2019年から新型コロナウイルスの感染が拡大し、授業は対面からオンラインへと変わり同じクラスメイトと勉強することができなくなりました。しかし会うことができない状況でも仲間と助け合い、支え合いながら勉強することでお互いを高め合い頑張ることができ、先生方の厚いサポートもあり無事全員が国家試験に合格することができました。同じ目標に向け努力し頑張る仲間の大切さを学ぶことができました。今後もこの仲間を大切にしていきたいと思います。

②卒業後の抱負

学生生活では国家試験合格が目標ではありましたが、さらなる資格取得に挑戦していきたいと思っています。今後、専門の部署に配属されその中で資格試験や認定資格に挑戦することにより高度な知識のある臨床検査技師になることができます。たくさんの患者様に安心して検査を受けていただける環境を提供でき、自分自身のステップアップにも繋がるため、たくさんの資格を保有する技師を目指して日々勉強を怠らず、だれからも頼りにされる臨床検査技師を目指していきたいと思っています。

訃 報



たけだ よしひこ
武田 良彦

2021年11月8日永眠
本部相談役
東洋医療部会 顧問
柔整部会 顧問

私が関西医療学園専門学校に入職した平成13年には、武田良彦先生は理学療法学科直属の上司である教務部長でした。実務的な仕事は専任教員である我々に任せてくださり、理学療法学科の方針などを決める教務委員会では的確な舵取りをしてくださり、安心して現場の仕事ができていたと、今懐かしく思っています。また関西医療学園校友会の会則の草案は、良彦先生が作成されたと歴代の校友会役員より聞いており、現在

の校友会の土台を築いてくださいました。

令和4年1月29日の武田良彦先生を偲ぶ会が開かれ、心安らかに天国に旅立たれたことを聞き、思い出を胸に秘めて関西医療学園校友会に尽力していきたい所存です。

関西医療学園校友会 西守 隆
(専門学校理学療法学科1期生)

武田良彦先生を偲んで

2021年11月8日に武田良彦先生がご逝去されました。先生は関西医療学園の副学園長として、学園の発展と学生の教育に熱心に取り組まれて来られました。また先生は少林寺拳法の先達として大阪ならびに関西地区はもとより、全日本学生連盟などにも多大なる貢献をされ、その功績の大きさは先日開催されました「武田良彦先生のお別れの会」においても、少林寺拳法総本部トップの川島会長がご臨席されるほどでした。

先生と私の出会いは、今から40年ほど前、私が当時の関西鍼灸柔整専門学校に入学させて頂いたことが始まりでした。入学前から経験者でもあった私は、すぐに少林寺拳法部に所属させて頂きました。先生には関西医療学園の公務でお忙しい中でも可能な限り練習に参加して下さりご指導をしていただきました。当時は専門学校での少林寺拳法部という存在は全国的にも稀でありましたが、先生の温厚な人あたりと熱心なご指導のもと、大阪府の大会でも常に優勝や上位入賞をしておりました。現在も優秀な支部としてその存在感を示しております。先生との思い出は数多くありますが、学園祭の餅つきや大会後の祝勝会、学内での

夏合宿、卒業式の翌日に恒例であった少林寺拳法部の追い出しコンパなど、ついこの間のことのように。その頃の良彦先生の笑顔が懐かしく思い出されます。10年前に私が第二代支部長を拝命して引き継ぎ、関西医療大学にも部活を設立してからは、最高顧問として部活動を見守っていただきました。

この度先生がお亡くなりになったことはとても寂しく辛いことではありますが、先生のご指導を常に心に刻み、そのお気持ちを今後も伝えていきたいと思えます。今までのご指導に感謝致しますとともに、武田良彦先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

合掌

関西医療学園少林寺拳法部 支部長
関西医療大学少林寺拳法部 監督
石床 公一
(鍼灸学科28期生/柔道整復学科31期生)

武田先生は太平洋戦争の終結直前の昭和20年8月4日に本学園創始者故武田武雄先生の5男として誕生されました。小学校の頃はかなり行動派でいらっしやっただよう、昭和町のご実家からかなりの遠方の天王寺界限まで遊びの場だったそうです。

学生時代に日本大学の少林寺拳法部を立ち上げられたことは、広く知られており、日本大学の少林寺拳法部の長い歴史には、まさに伝説のレジェンドとしてその名が刻まれております。奥様のお話しによりますと良彦先生ご自身は、たいそう嫌がっておられたそうなのですが、学生時代に、先生がご実家へ帰阪される際には、東京駅の新幹線ホームにいかつい学生服姿の少林寺部員たちがずらりと並び、お出迎えやお見送りの挨拶をされたそうです。まことに不謹慎ではありますが、そのときの先生のはにかんだような顔を想像すると、思わず笑みが浮びそうになります。

先生の学生時代には、授業料の値上げに端を発した大学紛争が日本各所で起こっておりました。なかでも日本大学は、全国でも有数の激しい紛争を展開しておりました。このなか、少林寺拳法部などが所属する体育会は、親体制派として攻撃目標の一つにされており、今からは想像もできないのですが、直接お伺いした話では「命を守るため、友達の下宿を転々と逃げ回っていた」とのことでした。こうした紛争があったにも拘わらず、先生は昭和44年の卒業時にはきっちりと旭硝子(現、旭化成株式会社)への就職を決め、将来

は東京で過ごされる予定でいらっしやいました。

しかし、武田秀孝前理事長の強い要請により、卒業と同時に就職先を蹴って帰阪せざるを得ない状況に身を置かれることとなりました。帰阪後、先生は昭和46年に柔道整復師、49年に鍼灸師の免許を取得され、その後は昭和49年専門学校事務局長に就任され、爾来、関西医療学園に終生身を奉じてこられました。とくに、武田秀孝前理事長が鍼灸短期大学設置や関西医療大学設置に向け全力を傾注されるなか、専門学校の教育と経営を一手に掌握され、多大な尽力を重ねてこられました。平成9年にはこうした地道な教育と学校運営に対する功績により、大阪府教育功労賞を受賞されました。

しかし、先生はこうした功績にも拘わらず、これを誇ることなく武田前理事長の理想の実現を支えることに徹し、その生涯を令和3年11月8日に閉じられました。

ここに、武田良彦先生の在りし日のお元気なお姿を偲びつつ、心からご冥福をお祈り申し上げます。

関西医療大学 副学長
錦織 綾彦
(東洋医療学科53期生)

米寿のお祝い

北村美代子 1934年 4月13日
 愛染 實夫 1934年 8月24日
 山田 忠路 1934年 7月 1日

大山 熙子 1934年 6月22日
 酒井 佳 1934年11月26日

長前路 大礼いたします。
 今日お祝いのあつた日、感謝をいれたこと、
 学校も離れた、長い日、お祝い、おめでとう、
 事、お祝い、おめでとう、おめでとう、
 不当に、お祝い、おめでとう、おめでとう、
 残り、お祝い、おめでとう、おめでとう、
 上、お祝い、おめでとう、おめでとう、
 校友会の代、お祝い、おめでとう、
 お礼の言葉、お祝い、おめでとう、
 令和三年 七月十八日
 北村美代子

揮啓
 先日は貴重な記念品を送って
 戴き誠に有難うございました。
 嬉しく思っております。
 既に現役は八十三才で終りまして加
 在家中の老々、事を思出し懐かしい
 思い出に浸っております。
 お礼が遅くなりまして有難うございました。
 敬具
 愛染實夫

編集後記

春の暖かさを感じられるようになってきましたね。季節は着実に進んでいるのに、社会情勢は何一つ、進んでいる実感が得られないまま、新しい年度に入ろうとしています。今回の「かんゆう」からホームページでの閲覧という初めての試みを始めました。新聞のような紙での発刊は、希望者のみとさせて頂きました。紙形式で見るかんゆうも良かったという方もおられますよね。でも紙で作るには相当な時間とお値段がかかります。昔私たち

も夜な夜な役員で集まって一枚一枚手作業で文字チェックしていた頃が懐かしいです。今や何でもかんでも電子媒体になってきています。時代錯誤にならないように、新しくなった校友会のシンボルとして、「かんゆう」は新しくなります。

こんなふうに、社会も新しくなり進んでいけることを切に願います。

関西医療学園校友会（専門学校を抜く）
 副会長（広報委員長） 長谷川 治

NEW /



校友会のホームページができました
<http://www.kansai-koyukai.jp/>